

(2) 中学部

ア 清水の自慢 I (1年生)

私たちが住む“清水”の食や文化、歴史について、調べたり体験したりすることを通して、清水の良さを発見し理解を深めることを目標に学習に取り組んでいます。

1年生のテーマは『清水の食』 清水の自慢の食 (マグロ、しらす、さくらえび、折戸なす、レッドオーレ (トマト)、さやむすめ (枝豆)) について学習しました。

1学期 「清水食べ物探偵団！」



学校の近くのスーパーでインタビューしたり、自慢の食材を探したりしました。

清水港島崎冷蔵庫で冷凍マグロの見学
 バンノウ水産でマグロを食べる
 はごろもフーズ新清水プラントで、シーチキン製造の見学

2学期 「清水食べ物発表会をしよう！」 清水の自慢の食材を使ったピザ作りに挑戦

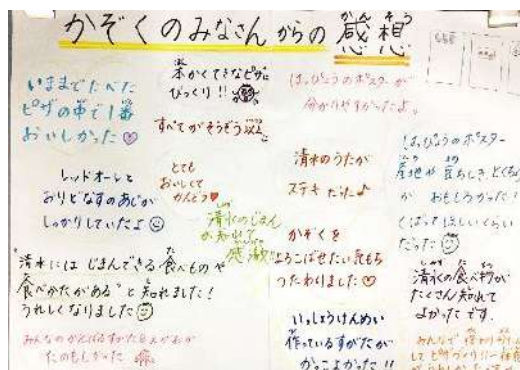


昇降口に来てくれたキッチンカー！プロのピザ屋さんでピザ作りを教してもらいました。

調理室でピザ作りに挑戦！先生たちを御招待しました。

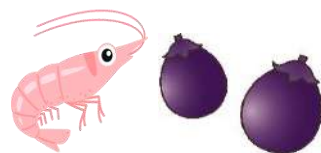


保護者の前で、食材を洗って切ったり、生地を伸ばしたり、その上に食材を載せたりするピザ作りや、新聞にまとめたことを発表しました。



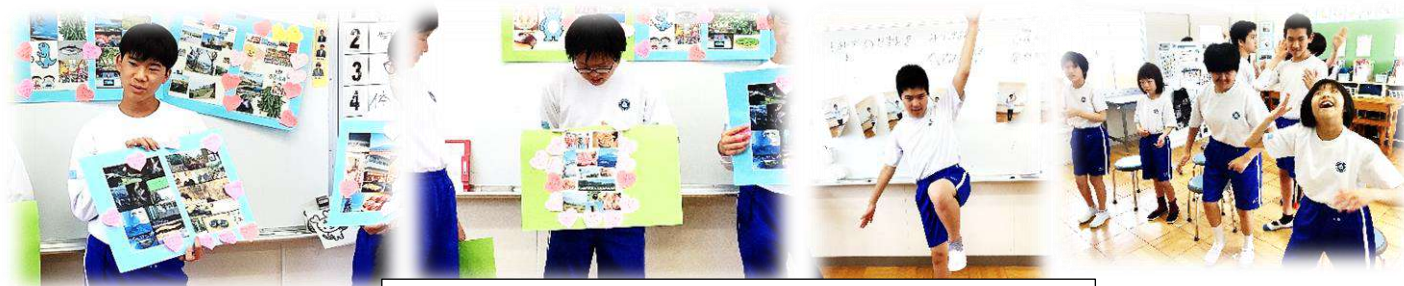
イ 清水の自慢Ⅱ（2年生）

2年生は、昨年度の学びからさらに清水の自慢を深め、広げて、知るために学習しています。



1学期 「清水の自慢を見つけよう！やってみよう！伝えよう」

清水にある有名なもの（富士山や清水港の魚、桜エビ、羽衣の松、まるちゃんの静岡音頭、港かっぱれ）について調べました。



調べた清水の自慢をまとめ、友達に発表しました



富士山清水みなとクルーズに乗りドリームプラザの中を散策しました。
魚にまるちゃん、サッカーと清水の自慢をたくさん発見することができました

2学期 「清水じまんフェスティバル」

静岡北特別支援学校中学部2年生から「清水のことを教えて。」と依頼を受けて、「これまで学習してきた清水の自慢をもっと調べて、清水の自慢を伝え、一緒に盛り上がる。」と企画し、準備と練習を繰り返して、当日を迎えました。



歓迎和太鼓演奏



清水港と清水みなと祭りの歴史



「清水七夕まつり」の紹介



港かっぱれ

ウ 清水から静岡へ、そして名古屋の自慢へ（3年生）

1年生、2年生で「清水の自慢を見つけよう！」ということで、清水港やマグロ、折戸なすにレッドオーレなどを調べ、清水の「自慢」を友達などみんなに伝えてきました。3年生では、その学習が「静岡の自慢」に繋がり、集大成として修学旅行の「名古屋の自慢」の学習に広がりました。

1学期 「静岡の自慢の人（家康）」



オリジナル「静岡かるた」には「家康」という言葉がたくさん出てきました。

「静岡の自慢の食」



「静岡おでん」について調べました。



家康像



臨濟寺



静岡おでん



お茶体験

2学期 「名古屋の自慢を見つけよう」



名古屋はどこ？



赤味噌を味わう



「実物の大きさ」を知るため、名古屋港水族館のブルーガの大きさを体感したり、名古屋城のしゃちほこも自分たちで作ったりして、その大きさを実感しました。



味噌煮込みうどん



どで煮

エ 中学部スポーツフェスティバル（スポフェス）

クラス別に1～3年生の縦割りでチームを組み、1組は「レッドオーレ」の赤チーム、2組は「サヤムスメ」の緑チーム、3組は「折戸ナス」の紫チームとして競技しました。集団で目標に向かって努力したり、達成の喜びを分かち合ったりすることで、学級内（学部内）の人間関係を育むことを目的に取り組みました。



アナウンス
開会宣言

1年学年種目：「シューティングラッシュ」

一人二球、ゴールに向かってボールを投げ、次の友達にハイタッチでつなぐ



2年学年種目：「箱積みリレー」

友達と協力して箱を運び、崩れないようにバランスを見ながら積んでいく



3年学年種目：「台風の目」 2～3人のペアで棒をもち、走ってコーンを回る



学部種目：「大玉転がし」 1～3年生の縦割りで、三人一組で大玉転がしリレーを行う



オ 中学部港かっぽれ発表会（体育集団演舞）



仲間と動きを合わせて楽しみながら身体表現をすることを目標に清水の自慢の踊りである『港かっぽれ』に取り組みました。



発表会本番は、校長先生や小学部5、6年生の友達の前で、堂々とした集団演舞を披露！ずらりと並んだお客さんの前で、中学部一丸となって、動きを合わせた自分たちの演舞を見ることができました。『港かっぽれ』の迫力が伝わり、後輩たちから「最高！」「かっこよかったです！」「中学生になったら、ぼくもやりたい！」などの感想をもらい、生徒たちは、達成感に包まれた表情をしていました。

カ 作業製品発表会

かがやき参観会当日、中学部は「作業製品発表会」を行いました。自分たちが作った製品の良さや頑張ったことを発表したり、実際に作業している姿を披露したりしました。ほごしゃのかたから 作業の頑張りを認めてもらったり、製品を手にとって喜んでもらったりして、生徒たちは達成感や自信を得ることができました。



お客様からたくさんのコメントとたくさんのシールをもらいました。



(3) 高等部

ア 保全ボランティア活動（三保松原の松葉かき）

活動に参加することで、世界遺産富士山の構成資産である美しい三保の松原を後世に引き継ぐことに関心を持つこと、地元のボランティア活動に参加することで今後の社会生活の幅を広げることを目的に活動に参加しています。令和6年度からスタートした取り組みで、今年度で2年目となります。



イ 職場見学（1年）、職場実習決意表明式・報告会（2、3年）

□職場見学（1年）

様々な職種を知り、職場の方や卒業生の働く姿を見たり、インタビューしたりすることで、働くために必要な力を考えます。また、社会参加に向けて意欲を高め、働く生活について考える機会とすることを目的としています。次に計画している集団実習に向けた大切な見学となります。



□職場実習決意表明式・報告会（2、3年）

決意表明式では、学んできたことや実習の目標を発表し決意を新たにします。報告会では、経験から感じた思いを報告することで、今後の生活目標を具体的に定める機会としています。また、後輩からの質問に答えたり、先輩からアドバイスをもらったりする中で、自分が学んだことが深めていきます。実際の現場で経験したことを言葉にする生徒同士のやりとりが見ごたえのある学習です。



ウ ハートランド清掃指導（1年）、日軽金オーリス講話（3年）

□ハートランド清掃指導（1年）

プロの方から清掃指導を受け、日常生活に役立てています。



□日軽金オーリス講話（3年）

卒業生のいる日軽金オーリスの方からお話を伺うことができました。一緒にグループワークも行いましたが、先輩の体験談には説得力があり、挨拶や報告・連絡・相談が社会に出ても大切であることが確認でき、今からできることを考える機会となりました。



エ 薬学講座、非行防止講座、消費者講座

□薬学講座

薬物乱用を防止し生涯を通して健康・安全で活力なる生活を送ることができるように、外部講師のお話を伺いました。グループによっては、血圧を測ったり、体温を測ったりする具体的な活動を取り入れました。



□非行防止講座

清水警察署の方から貴重なお話を伺いました。生活安全課の方からのお話を受け、生徒からは質問が飛び交いました。



□消費者講座

ネットのトラブルやお金の使い方のルールを学ぶために、外部講師のお話を伺いました。身近な生活に潜むトラブルを知ることができました。



オ 清水区未来創造トーク

高等部生徒会メンバーを中心に、清水区意見聴取事業の「令和7年度 清水区未来創造トーク」に参加しました。清水区で輝く人“清水人（しみずんちゅ）”との交流を通して、清水区の将来像や清水のために出来ることを考える場となっており、今年度の清水特別支援学校は、くふうハヤテを応援した活動について発表しました。

君の声が、清水区のカになるズラ！

令和7年度清水区意見聴取事業

未来創造トーク

わたしたちの“まちの未来”について
しみずんちゅ
清水人と一緒に考えてみませんか？

※清水人=清水で輝く人

みんなの意見を
教えてほしいズラ☆

高校生ワークショップ

「清水人！と考える
清水の魅力あふれるまちづくり」

7/28 (月) - 7/31 (木)

会場：清水区役所 4階
(清水区旭町6番8号)

対象：清水区内の高校に通学
している高校生15名程度

- 7/28 清水を誇ろう！
(月) 清水で輝く人について考えます
- 7/29 清水人に聞いてみよう！
(火) 清水で輝く人にインタビューをします
- 7/30 高校生×清水人！
(水) 清水人と一緒にできることを形にします
- 7/31 未来創造宣言
(木) プレゼン・意見交換を実施します

お問合せ先
清水区役所 地域総務課 地域振興係
TEL：054-354-2338

シズラ公式X



カ 作業学習の様子

現在、清水特別支援学校高等部には、「木工芸班」「農工芸班」「食品加工班」「印刷工芸班」「縫製工芸班」「リサイクル工芸班」の6つの作業班があります。今年度から「食品加工班」が新設されています。高等部の作業学習は教育課程の中心となる活動であり、地域とのかかわりも大切にしながら進めています。



キ 主権者教育（高等部 生徒会選挙）

9月に高等部生徒会選挙がありました。7月の公示を受けて、立候補受付、選挙活動、投票・開票と進み、生徒会長、生徒会副会長が選出されました。立候補者は公約を掲げ、応援者の力も借りながら「高等部を、清水特別支援学校をもっとよくしたい!」という熱い思いを伝えることができました。選挙権年齢が2016年に20歳から18歳に引き下げられ、選挙がより身近なものとなりました。学校も一つの社会であり、社会の問題を自分の問題として捉え、自ら考え、判断し、行動する力を育成する主権者教育として大切な学習となっています。



ク 清水南高校 音楽交流（1年）

10月に清水南高校と音楽交流を行いました。一緒に歌唱を行ったり、互いに発表しあったりすることで交流をしています。清水南高校のミニコンサートでは、楽器の音色や歌声を鑑賞し、音楽に親しむことができました。清水南高校の生徒からは、「音楽の楽しさを改めて実感することができた」「音楽を学ぶ上で色々悩むこともあるが、この交流で音楽のいいところをたくさん感じるすることができた」など、率直な感想がありました。両校にとってかけがえない交流となっています。



ケ 集団職場実習（1年）

10月に集団職場実習を実施しました。この集団職場実習は、6月の職場見学からの学びを受け、2月の職場実習に向けた準備をする大切な学習です。一人で行く通常の職場実習とは異なり、複数名で実習先に出向いて職場実習を行うため、過度な緊張が緩和された状態で仕事や活動に向き合うことができます。

